

<b>第31回愛媛県春季ジュニア男子ソフトボール大会 開催要項</b> <b>( 兼 第40回四国小学生男子ソフトボール大会愛媛県予選 )</b>	
1 主 催	愛媛県ソフトボール協会
2 主 管	松山市ソフトボール協会・伊予ソフトボール協会
3 会 期	令和8年 3月7日(土)・8日(日)・14日(土)・15日(日) ※予備日22日(日)
4 会 場	松山中央公園運動広場・重信川河川敷グラウンド・松前公園多目的広場 ※後日掲載の組合せにて最終確認をしてください。
5 参加資格	(1) 県協会(日本ソフトボール協会)に令和8年度小学生チーム登録を行なう予定のチーム。 (2) フリーエントリーとする。 (3) 小学生男子チームに登録済みの女子選手は、男子の部への参加を認める。 (4) 指導者資格を持っている方がチーム内に必ずいること。 大会当日、指導者カードを携帯し、提示できるようにしておくこと。 (5) チーム編成は監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。 ベンチ入りするスコアラーは公式記録員であること。
6 参加料	<b>※ 参加料納付の際ご注意ください</b> 大会参加料として <b>19,000円</b> を指定された銀行口座へ振込みをしてください。
7 競技規則	2026年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる。
8 使用球	<b>新意匠ゴムボール公認 11インチ球(旧2号球)</b> (ナガセケンコー製) 各試合毎に新球2個を提出のこと。
9 傷 害	傷害に関しては本人またはチームの責任とし、協会は一切責任を負わない。 チームは、必ず、スポーツ傷害保険に加入しておくこと。
10 帯同審判員	帯同審判員としてチームの試合の行われる日に審判員資格を持たれている方を1名 確保してください。終日会場にて派遣審判員として行動していただくようになります。 審判員キャップの着用をお願いします。集合時間は締切後の文書にて確認をしてください。 <b>※昼食(弁当)は各自ご持参ください。</b>
11 申込方法	(1) 大会参加申込み ※チームは支部事務局等の指定する期日までに 取りまとめ先へ申込みすること。 ◇ チームより支部事務局等へ提出するもの 大会参加申込書 ・ 参加料 ( 選手の学年は、現在の学年を記入 ) ※支部協会事務局は、別紙申込み確認表に大会参加申込書を添えて送付すること。 ◇ 送付先 申込み確認表に記載の送付先まで提出してください。 ◇ 締切 <b>令和8年 2月16日(月) 必着のこと。</b>  (2) 日本協会チーム登録 ※令和8年度チーム登録は、支部協会事務局よりの案内に基づき行うこと。 ※令和8年度に新規登録予定の小学生チームもこの大会に参加することができる。 支部協会はその登録に責任を持つこと。5月末までに、他の種別とともに チーム登録関係を提出のこと。 ◇ 日本協会登録システム【シクミネット】にて登録手続きをしてください。 3月1日以降に手続きを行い、登録完了時のチームデータを所属支部事務局へ提出してください。

- |          |  |
|----------|--|
| 1 2 連絡事項 | <p>(1) 3月に開催される「第19回春季全日本小学生男子大会（広島県尾道市にて開催）」に出場するチームは、県春季ジュニア大会には参加しないこととする。<br/>そのため 全日本小学生男子大会県予選にはシード扱いとする。</p> <p>(2) この大会の結果により、「第40回四国小学生男子大会（愛媛県〇〇市開催）」に出場するチームは、全日本小学生男子大会県予選にはシード扱いとする。</p> <p>(3) 男子チームの最初の試合日<br/>7日・8日のどちらかの日に予選トーナメントの試合を組み込む予定。<br/>           予定　　予選トーナメント　… 3月 7日・8日<br/>                   決勝トーナメント　… 3月 14日・15日<br/>         ただし参加申込チーム数・会場の都合により、予選トーナメントの実施期間が変更されることもあるため、その旨ご承知おきください。</p> <p>(4) 参加チーム数が確定した時点で、集合時間等の日程を県協会で協議する。<br/>         日程等の詳細については締切後に小学生委員会HPに掲載する。<br/>         大会会期中の雨天により順延する場合等、試合日・会場等の変更もありうるので<br/>         随時、HP掲載内容を確認のこと。</p> <p>(5) 指導者資格を持っている方は試合当日、県協会発行の「指導者カード」を必ず携帯し<br/>         打順表提出時に提示すること。<br/>         大会参加に支障をきたすこともあるので、チーム責任者は事前によく確認しておくこと。</p> <p>(6) 選手には当日の天候に応じて調整のきく服装をさせること。<br/>         チーム責任者は 選手の体調には十分注意のうえ大会に参加すること。</p> |
| 1 3 競技方法 | <p>(1) ベンチは組合せ番号の若い方が一塁側、攻守はコイントスにて決定する。</p> <p>(2) 試合開始予定30分前、または前試合4回終了時まで集合のこと。（打順表提出も同）</p> <p>(3) 全試合70分ゲームとし、70分を過ぎて新しいイニングに入らない。</p> <p>(4) 全試合において、3回15点・4回10点・5回以降7点以上の差が生じた時には<br/>         「得点差コールドゲーム」を適用する。</p> <p>(5) ※優勝決定戦を除く試合の延長戦について<br/>           ◇ 70分を過ぎて同点の場合には、1イニングのみタイブレークによる延長戦を行う。<br/>         なお同点の場合には抽選とする。<br/>         ※優勝決定戦の延長戦について<br/>           ◇ 70分を過ぎて同点の場合には、勝敗を決するまでタイブレークによる延長戦を行う。</p> <p>(6) 打者・走者・次打者ともにヘルメットを必ず着用のこと。<br/>         ベースコーチもヘルメットを必ず着用のこと。<br/>         捕手は捕手用ヘルメット・スロートガード付きマスク・プロテクター・レガーズを着用のこと。<br/>         （準備投球のとき、競技場内のいかなる場所で投球練習するときも含む）</p>   |